



講座

イライラしない子育て講座 in 三田

「子どもが言うことを聞いてくれなくてイライラする!」「子育てがうまくいかない」と感じている保護者対象の講座。家庭で取り組めるちょっとしたコツについて、お茶を飲みながら他の保護者と一緒に話してみませんか。
日時 = 3月9日(木)・16日(木) 10時15分~11時30分
場所 = 総合福祉保健センター
定員 = 10組(多数の場合抽選)
対象 = 未就学児を子育て中の保護者(託児あり、10時から受け付け)
申し込み・問い合わせ = 1月23日~2月15日、電話で、児童家庭支援センター 子そだてサポートひかり(0797-81-2775) ※日祝以外の月~土 9時~17時

講座

親子でおみそを作ろう



日時 = 2月22日(水) 10時~12時
場所 = 多世代交流館子育て交流ひろば
対象 = 2歳半~未就学児と保護者/6組
材料費 = 700円(容器代含む)
申し込み・問い合わせ = 2月8日までに、申し込みフォームまたは来館で、多世代交流館子育て交流ひろば(562-8421 FAX 562-8422)



講座

発達が心配な子どもへの関わり方を学ぶ「こども療育講座」

子どもへの家庭での関わり方、不安や心配ごとについて、実際の療育現場で行われていることなどを紹介しながらお話しします
日時 = 3月28日(火) 10時~12時
場所 = 総合福祉保健センター
定員 = 先着5人
対象 = 発達相談などで療育の案内をされた保護者、子どもが療育を利用中もしくは利用予定の保護者
申し込み・問い合わせ = 名前と連絡先を、電話またはeメール(sanda-kite-net@ace.ocn.ne.jp)で、三田市基幹相談支援センター(きいてねっと内 559-5205 FAX 559-5214)



募集

カモンキッズ 料理教室 「アップルパイ作り」



アップルパイを楽しく作ろう!
日時・場所 = 2月19日(日) 10時~12時/さんだ市民センター
定員・対象 = 先着16人/小学生
費用 = 600円
申し込み = 2月1日6時から、申し込みフォーム(下記2次元コード)に必要事項を入力
問い合わせ = いきいき高齢者支援課(559-1587 FAX 563-7776)



給付金

妊産婦を応援! ①出産応援給付金 ②子育て応援給付金 ③妊婦応援臨時特別給付金の期限延長



市は、国の「出産・子育て応援交付金」を活用し、「相談支援」と出産・子育て応援給付金(各5万円)の「経済的支援」を一体的に実施します。対象者には準備ができ次第、市から案内と必要書類を順次発送します。
【①出産応援給付金】対象 = 次の(1)~(3)全てに当てはまる人
 (1)4年4月1日以降の妊娠の届出または4年3月31日以前に妊娠の届出をし、4年4月1日以降に出産 (2)妊娠の届出後に面談を受けた (3)他の自治体で出産応援給付金(現金やクーポンなど)の支給を受けていない
給付額 = 対象者1人あたり現金5万円(多胎妊娠の場合も5万円)
【②子育て応援給付金】対象 = 次の(1)~(3)全てに当てはまる人
 (1)4年4月1日以降に出生した乳幼児を養育 (2)出生届出後に赤ちゃん訪問または面談を受けた (3)他の自治体で子育て応援給付金(現金やクーポンなど)の支給を受けていない
給付額 = 子ども1人あたり現金5万円

給付金受給には面談と申請が必要

すくすく子育て課 電話 559-5701 FAX 559-5705

【③三田市妊婦応援臨時特別給付金の期限延長】 対象となる妊娠の届出期限を5年3月31日まで延長しました ※詳細は市HP(右記2次元コード)



すくすく子育て課 電話 559-5079 FAX 563-3611

給付金

子育てに関する給付金の申請締め切りが迫っています 申請はお済みですか?



【三田市子育て世帯臨時特別給付金(1万円)】 ※所得制限なし
対象 = 高校3年生相当以下の児童を養育する人
申請が必要な人・期限 = 三田市から児童手当を受給していない人(所得制限による児童手当未受給者・公務員・高校生相当の児童だけを養育している人) / **3月15日**まで



【多子世帯子育て応援臨時特別給付金(5万円)】
対象 = 第3子以降となる中学生以下の児童を養育する児童手当受給者
申請が必要な人・期限 = 公務員 / **3月15日**まで



【低所得の子育て世帯生活支援特別給付金(5万円)】
対象 = ①ひとり親世帯分: 児童扶養手当の受給資格がある人
 ②ひとり親世帯以外分: 高校生相当以下の児童を養育し、4年度住民税が非課税相当の人
申請が必要な人・期限 = ①年金受給による児童扶養手当未受給者・家計急変者 ②未申告の人・高校生だけを養育している人・家計急変者 / **2月28日**まで



申請・問い合わせ = 〒669-1595 三輪2-1-1 市役所本庁舎2階 子ども家庭課(559-5072 FAX 563-3611) ※詳細は市HPをご覧ください

講座

SUN だっこカフェ「子どもの不登校に悩んでいませんか?」

みんなと話すことで、少しでも心をホッと軽くしてみませんか。不登校に関する講話や参加者同士のフリートークなどを行います。大学生との交流も企画中!
日時・場所 = 3月4日(土) 9時45分~12時/ウッドィタウン市民センター
定員 = 先着10人程度
対象 = 学校へ行きづらい市内在住または在学の小・中学生、高校生の子どもを持つ保護者など ※子どもと一緒に参加を希望する人は申込時にご相談ください。
申し込み = 2月27日までに、市HP申し込みフォーム(下記2次元コード)または電話で健やか育成課青少年育成センター(559-5117 FAX 563-3611)



新小学1年生・中学1年生へ 就学通知書を送付しました



4月に新1年生になる子どもの保護者の皆さんへ入学期日と就学すべき小・中学校を指定した「就学通知書」を1月下旬に送付。住所など変更がある場合は手続き時にお渡しします(時期により後日発送)
問い合わせ = 学校教育課(559-5136 FAX 559-6400) ※未着の場合はご連絡ください

チャッピー サポートセンター



妊娠・出産・育児のさまざまな疑問や不安をひとりで悩まずご相談ください

市役所本庁舎2階 559-5093
 総合福祉保健センター 559-6288
 多世代交流館 553-8003
 Mail: kosodate@city.sanda.lg.jp



言葉の育ちには、話しかけが大切だと聞きますが、どのように話しかけたらよいのですか?
A 生後2~3カ月頃からは「あー」「うー」などの声を出すようになり「あー」「うー」など「なんだね」「あーあーそうなの」と返してあげると、子どもはわかってもらえたと喜び、声を出してもっと伝えたいという意欲が高まります。こうしたコミュニケーションを続けるうちに「言葉」が生まれてきます。また、子どもは見られていないと安心するため「発信している」という気持ちをさらに強めます。ゆったりとした気持ちで、子どもを見てあげてください。焦らず「話したい」という気持ちを大事にしましょう。

保健師が悩みにお答えします!



言葉の育ちには、話しかけが大切だと聞きますが、どのように話しかけたらよいのですか?